

令和4年度後期 学生を対象とした授業評価アンケートに対する授業改善報告書

授業科目名：英語1	科目責任者または記入教員氏名：Lester Ng
(FD委員会記入欄) 1年生	基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目
<p>Thank you all for your hard work! I really enjoyed meeting everyone. Learning a language can be difficult, so try to practice as much as you can. I look forward to teaching you again!</p>	

授業科目名：人間関係	科目責任者または記入教員氏名：岡田実
(FD委員会記入欄) 1年生	基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目
<p>7回分のレポートの作成が求められましたから、講義終了時にはレポート作成の仕方についてスキルが身についたように思います。「鉄は熱いうちに打て!」といいますので、1年次から医療現場の生の風景や現実に触れることが重要だと考えています。</p>	

授業科目名：メンタルヘルス論	科目責任者または記入教員氏名：岡田実
(FD委員会記入欄) 1年生	基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目
<p>講義で利用している疫学的なデータは、今後、新しいものに更新していきます。試験は全員合格できましたので、しっかり講義に参加してくれていたものと評価しています。</p>	

授業科目名：病態生理学	科目責任者または記入教員氏名：遠山 稿二郎
(FD委員会記入欄) 1年生	基礎科目・専門基礎科目・専門科目・統合科目
<p>学習に関する多くの積極的な感想を聞き、少しでも役に立てたこと、安心しました。 改善点の指摘が、あまりなく、驚きました。 スピードが速いのは内容と時間の問題なので、カリキュラムの問題、つまり、のんびりと楽に学習できる専門知識はないということです。各自、専門職を目指すのであれば、決められたカリキュラムを積極的に習得しようと努力する、挑戦的な姿勢が必要です。今後の健闘を期待します。</p>	

授業科目名：小児看護学概論	科目責任者または記入教員氏名：濱中 喜代
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目・専門基礎科目・ 専門科目 ・統合科目	
<p>授業評価アンケートにご回答いただきありがとうございます。自由記述では全体に好評価で「小児に必要な力を知ることが出来た。演習を通して、子どもにどんな特徴があってどういう接し方をするかを実際に学ぶことが出来て良かった。」「小児を看護する上でどのようなことが大切なのか、どのようなことを心掛けていけばいいのかわかった点がよかった。」「小児に進みたい気持ちが増した。」等の意見をいただきました。学生の皆さんが小児看護学に関心をもって取り組んでいただいた結果と思います。演習や実物を見ての授業内容にも良い評価がありました。今後も大切にしていきたいと思います。「もう少し話し合いの時間が欲しい」との意見もありました。今後、授業時間の中で調整を図っていきたいと思います。小児看護学の最初の授業として、さらにより良い授業になるように努めて参ります。</p>	

授業科目名：精神看護学概論	科目責任者または記入教員氏名：岡田実
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目・専門基礎科目・ 専門科目 ・統合科目	
<p>試験結果の平均点は70点前後でした。精神疾患は見え難いことばかりですが、一定の考え方を身につけると、想像を働かせながら、少しずつみえてくることを実感できればいいと思います。</p>	

授業科目名:母性看護学概論	科目責任者または記入教員氏名：江守陽子
(FD 委員会記入欄) 1年生 基礎科目・専門基礎科目・ 専門科目 ・統合科目	
<p>母性看護学概論は、看護学でありながら性周期に関するホルモンや、生殖器の解剖・生理の理解がないとついていけません。また、日常生活や会話であまり話題になることもないので、基礎知識がほとんどないところから出発しています。しかし、性と生殖は睡眠や食事をすると同じくらい大切に、皆さんの今後の生き方にかかわる重要な内容でもあります。偏見を持たず、羞恥心を捨てて、自分の性と生殖に向き合いつつ、しっかり勉強できるようこれからも手助けします。</p> <p>授業をしっかり聞き、復習を怠らなかつた人は期末試験で優秀な成績を修めています。一方、同じ試験内容であるにもかかわらず、3割も正解できていない学生もいました。勉強したか否かが本当にはっきり出る科目といえそうです。興味を持って授業に臨み、その情熱を維持できるよう、私も講義に一層の工夫を凝らしたいと思います。</p>	

授業科目名：人間の生と死	科目責任者または記入教員氏名：清水 哲郎
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目 ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>本科目の難易度、興味・関心、満足度あたりで、低い評価がでたが、自由記述では生と死について考える機会となった等、肯定的な指摘が多く、低い評価の具体的内容がよく分からなかった。ただ、期末試験について内容や勉強の仕方をより詳細ないし丁寧に教えて欲しい、難易度が高い等の趣旨の指摘があり、これについては今後説明を丁寧にし、出題のポイント、勉強の仕方等について授業の折々に示す等改善したい。</p>	

授業科目名：健康とスポーツ	科目責任者または記入教員氏名：栗林 徹
(FD 委員会記入欄) 2 年生 基礎科目 ・専門基礎科目・専門科目・統合科目	
<p>「楽しかった」、「健康に関する知識を身につけることができた」等の肯定的な意見をいただきました。</p> <p>しかし、体育館の広さが限られており大人数で「卓球、バドミントンをするのは難しい」とのご意見をいただきました。ペアー（2人）でおこなうスポーツとして両種目は継続したいと考えています。時間区分をより工夫し、効率のより授業に改善したと思います。</p> <p>また、「ペアを好きに決めたい」とのご意見をいただきました。考慮したいと思います。</p>	

授業科目名：疾病治療論Ⅲ	科目責任者または記入教員氏名：菅野 啓一
(FD 委員会記入欄) 2 年生 基礎科目・ 専門基礎科目 ・専門科目・統合科目	
<p>1：膨大な量の説明を、よく聴講していただいたと思います。</p> <p>2：小児科のほとんどが講義内容ゆえ、結局は復習が大事になります。</p> <p>3：講義のスライドの体裁は気を付けようと思います。</p>	

授業科目名：家族看護論	科目責任者または記入教員氏名：濱中 喜代
(FD 委員会記入欄) 2 年生 基礎科目・専門基礎科目・ 専門科目 ・統合科目	
<p>授業評価アンケートにご回答いただきありがとうございます。自由記述では全体に好評価で「患者だけでなく、その家族との関わり合いの方法や事例検討からどうすればこの家族に対して解決に向けての援助ができるかとグループ検討することができたので良かったです。」「家族にも焦点を当てる重要性を理解できた点→家族にアプローチする方法を学べた」等の学びを得たとの意見が多くありました。グループワークが多かったので負担になっていないか気がかりでしたが、「周りの人と考えを共有する機会が多く良かったと思う。」との意見もあり、教育効果を実感しました。「ビデオを最後まで見たかった」との意見がありましたが、時間的な制約もありますのでご自身で図書館で確認する方法をお勧めします。アンケートの回答率が低かったことは残念でした。忙しい時間だったことも要因と思いますが、今後は是非回答を心掛けてください。</p>	

授業科目名：精神看護援助論	科目責任者または記入教員氏名：岡田実
(FD 委員会記入欄) 2 年生 基礎科目・専門基礎科目・ 専門科目 ・統合科目	
<p>精神疾患はほとんど見えませんが、見方を身につけると、少しずつ想像することができていきます。必要な看護も基本的・原則的な考え方を身につけると、柔軟な判断ができるようになりますから、見えないから分からないと諦めないでください。</p>	

授業科目名：小児看護援助論	科目責任者または記入教員氏名：下野 純平
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・ 専門科目 ・統合科目	
<p>授業評価アンケートにご回答いただき、ありがとうございました。多くの方が、「子どもや家族に興味をもてた」というコメントを記載してくださり、大変うれしく思っております。今後も、皆さんが子どもや家族に興味をもち、小児看護を実践したいと思っていただけるような授業を展開できるよう努めていきます。</p> <p>また、「意欲的に授業に参加しましたか」が3.94でした。私自身、講義・演習の際に教員に積極的に質問してくる姿勢や発言内容から、意欲的に授業に参加してくださっていることを感じておりました。皆さんには今後、小児看護の知識・技術をより深め、看護実践につなげていってほしいと思っておりますし、そのために教員として今後の科目をより良いものにできるよう努めていきます。</p> <p>授業資料を、すぐに振り返られるようにiPadでも閲覧できるようにしてほしいという意見がありましたので、前向きに検討していきます。1回の授業における内容量が多く、ペースが速いことについても改善できるよう努めていきます。</p>	

授業科目名：母性看護援助論	科目責任者または記入教員氏名：大谷良子
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・ 専門科目 ・統合科目	
<p>母性看護学では初めて触れる内容や覚えることの多い科目です。そのため講義では、映像やモデルなどの教材を使用ながら、イメージ化や、興味を持てるようすることで理解を促し、さらに講義前後での課題資料により効果的に予習、復習ができるように授業を組み立てています。</p> <p>教材に関して好評であったことから、今後も教材の工夫や活用により、母性看護への興味が湧き、理解が進むよう心がけていきたいと考えます。また、講義前後の課題の効果的な提示や確認方法について検討したいと思います。</p> <p>授業や課題への積極的な取り組みや教員への自発的な質問など、不明点をそのままにせず理解につながるような主体的かつ意欲的な学修を期待しています。</p>	

授業科目名：老年看護技術論	科目責任者または記入教員氏名：吹田夕起子
(FD 委員会記入欄) 2年生 基礎科目・専門基礎科目・ 専門科目 ・統合科目	
<p>高齢者の特徴とその看護について理解を深めることができた、高齢者疑似体験や演習をとおして高齢者の気持ちを知り、どのような看護を行うことが必要なか学ぶことができた、演習をとおして知識のことだけでなく、楽しい気持ちや高いモチベーションを持ち、高齢者のことを知ることができたなど、皆さんからたくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。</p> <p>本授業では講義と演習を組合せ、演習前後では自己学修に取り組みました。また、事例課題の看護過程の展開では看護診断について学修しました。授業評価では、「授業前後の課題の量が適切でしたか」「課題やレポートと授業内容の関係は適切ですか」の項目が平均点よりやや低く、看護過程の展開が難しかった、看護過程の課題提出日程にもっと余裕が欲しかった、もっと課題を早く提示して欲しいなどのご意見がありました。今後は、事例課題の内容の検討、課題の早めの提示や提出期日の見直しなどの改善を図っていききたいと思います。</p>	

授業科目名：調査と統計	科目責任者または記入教員氏名：大井慈郎
(FD 委員会記入欄)	3 年生 基礎科目 ・専門基礎科目・専門科目・統合科目
<p>まず、数多くの学生が、自由回答の欄に授業に対する好意的なメッセージを書いてくれたこと、素直にうれしく思います。ありがとうございます。ほとんどの学生が無遅刻無欠席であり、しっかり取り組んでくれたと思います。</p> <p>今年度は、スケジュールの問題で授業間隔が大きく空いてしまったこと、申し訳なく思います。例年は11月の実習前までに概ねまとめているのですが、今年度は新型コロナ流行の影響で間隔が空いてしまいました。しかしながら、多くの学生が確認テストで好成績を残してくれたこと、大変うれしく思います。</p> <p>ただ、一部誤解があるようですが、本授業は確認テストのみで成績を決めていません。確認テストは特別課題の一部であり、他の課題と合わせて総合評価をしています。</p> <p>情報処理室のパソコンが途中で止まることについて、大学設備の問題ですですのですぐに対応しかねますが、担当教員からも要望を出しておきたいと思います。</p>	

授業科目名：急性期看護技術論	科目責任者または記入教員氏名：石井 真紀子
(FD 委員会記入欄)	3 年生 基礎科目・専門基礎科目・ 専門科目 ・統合科目
<p>まずは皆さんが「急性期」や「周術期」にある対象の特徴と必要な看護について、興味を持って授業を聞いてくれたと理解しております。しかし、技術演習の事前課題については、提出までの期間が短かったことから、皆さんには負担をかけてしまったようです。これからは、最低でも2週間は確保したいと考えております。</p> <p>また、授業資料については、文字が黄色で見にくい、穴埋めで書き込む際の文字は大きくして欲しいという要望がありました。これらについては、改善いたします。</p> <p>皆さんの意見にもありましたが、直後に控えている成人看護学実習IIの学習に効果的な授業展開となるよう、引き続き検討していきます。</p>	

授業科目名：在宅看護援助論	科目責任者または記入教員氏名：大沼由香
(FD 委員会記入欄)	3 年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・ 統合科目
<p>学生授業アンケート評価は、学生 82 名、回答 79 件、回答率 96%でした。高回収率であり、高評価でした。担当教員一同、嬉しくっております。</p> <p>総合評価は、3.91 で、ほとんどの項目が 3.9 以上の評価でした。自由記載では高評価としての内容が多岐にわたり、内容としては、授業の進め方、教材の工夫、資料の読み易さ、ゲストスピーカーの実践的な話、演習の充実、課題の事前提示などの計画性等、たくさんコメントをいただきました。特に、看取りの動画は、次年度の学生にもみせてやってほしいという声が複数あがっておいりましたので、ぜひそうしたいと思います。</p> <p>授業を受けて、在宅看護学への関心が高まったというコメントも多く、将来の選択肢に在宅看護を考えるようになったという人もおり、担当教員一同、来年度の授業に向けて励みになります。</p> <p>学生さんたちの授業態度は良好で、教員としても楽しく授業をすることができました。改善点として、一部話し方が早い、資料に書き込みするスペースがほしいという声がありましたので、次年度改善したいと思います。</p>	

授業科目名：地域看護学概論	科目責任者または記入教員氏名：鈴木るり子
(FD 委員会記入欄) 3年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・ 統合科目	
<p>地域看護学概論では、看護職者の地域理解を深めるために必要な理論と展開方法を学ぶ。特に、地域看護活動に必要となる地域医療福祉行政や看護職業務に関する多くの法律の習得が必要となる。</p> <p>また、活動の場は、行政、病院・在宅、学校、産業と広範囲にわたり、それぞれの関係法律が関わっている。</p> <p>意欲的に授業に参加していたと回答していたが、自己学習の時間は他の総合科目時間より低値であった。講義の中で看護職者と関係法規の重要性について強調した授業の改善を図る。</p>	

授業科目名：地域看護援助論	科目責任者または記入教員氏名：鈴木るり子
(FD 委員会記入欄) 3年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・ 統合科目	
<p>地域看護援助論では、地域看護活動で展開される技術・技法について、家庭訪問、健康相談・健康診査や地域アセスメントからの健康課題の抽出、グループ支援・組織化など地域住民を対象としたダイナミックに展開される方法やすべてのライフサイクルを対象とした活動展開および感染症・災害看護活動までを講義内容としている。教材として視聴覚教材を使用し講義したが、その後のGWについての時間配分等が十分でなかったことから改善を図る。</p>	

授業科目名：放射線看護論	科目責任者または記入教員氏名：細川洋一郎
(FD 委員会記入欄) 3年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・ 統合科目	
<p>4コマ連続の集中講義は大変だという感想が多くありました。そのため、前半の放射線の基礎の部分だけでも2コマを2日で行うことで、時間を調整したいと思います。</p>	

授業科目名：放射線看護論	科目責任者または記入教員氏名：野戸結花
(FD 委員会記入欄) 3年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・ 統合科目	
<p>改善を希望する点として数名の学生が4コマ続きの授業がきつかったと書かれていました。遠隔地から来校しての講義ですので、集中講義となることはご了承を頂きたいと思えます。次年度の改善策として、2日間の講義を数日に分けて実施する予定です。</p>	

授業科目名：保健医療福祉連携論	科目責任者または記入教員氏名：大沼由香
(FD 委員会記入欄) 3年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・ 統合科目	
<p>学生授業アンケート評価は、学生 82 名、回答 55 件、回答率 67%でした。回答ありがとうございました。この科目は相澤先生・大沼のオムニバス授業で行いました。</p> <p>総合評価は、3.90 で、教員の熱意 3.96、発言や質問の機会 3.96 が最高評価でした。自由記載では、地域の医療と福祉について知ることができたという記載が多く、外部講師によって実践編を聞くことで授業の内容を深く理解できたと多数書かれておりました。外部講師の話聞いたことだけで完結するのではなく、学生さんが、講義による根拠や歴史的背景を理解した上で、連携の実際の話に関連付けて理解する力が備わっていたことをうれしく思いました。</p> <p>授業を受けて、地域在宅への関心が高まったというコメントも多く、地域共生社会のことを学べたことが良かったとのことだったので、次年度も基本的なことと、最新の状況、そして現場の実践者の話を聞ける機会を設ける授業構成にしたいと思います。</p> <p>改善の希望として、授業日程が集中的に行われ、2月に2日間で7コマ等詰め込みの時間割をやめてほしい、違う日にちにしてほしいなど集中授業への意見が複数ありました。3年後期は実習期間が長く授業回数が取れないことによるものですが、学務課に相談し、次年度の時間割作成では少しでも集中授業が減らせるように工夫していただいております。</p>	

授業科目名：エンドオブライフケア論	科目責任者または記入教員氏名：清水哲郎
(FD 委員会記入欄) 3年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・ 統合科目	
<p>1. 学生に対する回答（改善策）</p> <p>（受講した学生に向けて記述をお願いします。こちらは原文のまま公開させていただいております。）</p> <p>授業内容を中心に、平均よりすこし上とされたほかは、平均的な評価を受けたと解しています。自由記述に今後の授業改善に向けて考慮すべき指摘がありました。</p> <p>エンドオブライフ期のケアについて、当事者の本人・家族の気持ち、医療側の考え、またその際の倫理について、死について考えることができたということが、さまざまに表現されていました（ゲストスピーカーも評価されました）。これは本科目が目指すところだったので、今後ともこの面を充実させていきたいと考えています</p> <p>グループワークで事例検討をしたことについても他のメンバーの意見を聞きながら、自分の考えを深められたといった意見が多くあり、これは今後も組み込んでいきます。</p> <p>他方、今後への要望として、レポートの提出についてより明確に提示して欲しい、期末テストについて事前の説明が不十分であるといった指摘があり、今後これらについて配慮した対応を心がけます。</p> <p>教員としても、より充実した内容にするべく、努めていこうと思っています。</p>	

授業科目名：セクシャルヘルスアセスメント	科目責任者または記入教員氏名：江守陽子
(FD 委員会記入欄) 3 年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・ 統合科目	
<p>2. 学生に対する回答（改善策）</p> <p>（受講した学生に向けて記述をお願いします。こちらは原文のまま公開させていただいております。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母性看護学概論、母性看護援助論、母性看護技術論ではほとんど取り上げないかほんの少ししか紹介しない、最先端の生殖にかかわるテーマを扱っています。皆さんの知的好奇心を少しでも満足させることができるよう今後も努力します。 ・皆さんからいただいたデータは一層慎重に扱いたいと思います。名前をしっかりと隠さないでデータを提示してしまった学生さんには心からお詫び申し上げます。 ・性と生殖は睡眠や食事をすると同じくらい大切に、生存にかかわることです。偏見を持たず、羞恥心を捨てて、自分の性と生殖に向き合えるように講義したいと思います。 	

授業科目名：看護研究方法論	科目責任者または記入教員氏名：大井慈郎
(FD 委員会記入欄) 3 年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・ 統合科目	
<p>アンケート結果より、多くの学生に論文のクリティークを学習する意義を実感してもらえたと思います。ほとんどの学生が無遅刻無欠席であり、しっかり取り組んでくれました。</p> <p>ただ、スケジュールの問題で授業間隔が大きく空いてしまったことは申し訳なく思います。例年は11月の実習前までに概ねまとめているのですが、今年度は新型コロナ流行の影響で間隔が空いてしまいました。こうしたこともあり、例年に比べ後半の論文クリティークの課題が大変だったと感じる学生がいたのかと思います。</p> <p>また、1年時から論文の読み方の学習が必要ではないかというご意見いただきました。その通りだと思いますが、一方で基礎的な看護知識が身につけている学年だからこそ、論文内の専門用語などで止まらずに読めるというところもあると思います。これにつきましては引き続き検討させていただきたいと思います。</p>	

授業科目名：国際看護論	科目責任者または記入教員氏名：千島佳也子
(FD 委員会記入欄) 4 年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・ 統合科目	
<p>グループワークの成果発表など、積極的でよかったです。また、発表の際には速やかに発表をするようにしましょう。発表する事、発表者を定めることを含めた時間を提示しているのですから、よろしくをお願いします。</p>	

授業科目名：臨床倫理	科目責任者または記入教員氏名：清水哲郎
(FD 委員会記入欄) 4 年生 基礎科目・専門基礎科目・専門科目・ 統合科目	
<p>全体としては、平均的な評価になったが、自由記述から今後の授業改善に向けて、有益な指摘を得た。</p> <p>グループワークで、実習で経験した倫理に関わる事例を持ち寄って話し合うことに多くの時間を割いたが、ここで実習を振り返り、他のメンバーと意見交換できたことを評価する意見が多く出た。ただし、同じ事例について長く検討を続けるよりは、もっと多くの事例を考えたい、まとめて授業をするのは良いが、昼休みをはさんで続けるのは困る等の意見があった。グループでの事例検討は今後も授業の柱にしたいが、内容や時間割についてさらに検討したい。</p> <p>また、4年生の後期の授業であることから、国家試験のための学修との兼ね合いについて、11月前半には終わらせて欲しい等の意見が複数あった。何コマかをまとめて行い、回数を少なくすることはよかったようだが、まとめ方や時間数、なるべく早く終って、国家試験に集中できるようにするといったことは、できるだけ早急に検討したい。</p>	